

令和4年度 緑といきもの賑わい事業 応募書作成要領

共通事項

- ・募集要項を事前にお読みいただき、特に応募資格、補助対象事業、補助内容等をよく確認してください。
- ・サイズはA4版（図面はA3でも可）で、提出部数は各1部です。

①応募書（応募様式第1号）

○応募者（事業主体）

事業主体となる民間団体等の住所、名称、代表者の役職、氏名を記載してください。

○事業名

「〇〇（保全対象種名等）生息地保全事業」、「〇〇（活動内容等）普及啓発事業」等、事業内容がわかる名称を記載してください。

②応募者概要書（応募様式第2号）

○法人（団体）名、所在地、代表者（役職・氏名）

応募書と同一のものを記載してください。

○設立年月日及び人員

法人（団体）の設立年月日及び会員（構成員、職員）の人数を記載してください。

○主な事業（活動）内容

法人（団体）の事業（活動）内容を具体的に記載してください。

○資金助成及び委託の実績

他の団体（長崎県含む）からの過去3年間の資金助成や委託の実績がある場合には、事業の名称及び補助・委託の額を記載してください。

○担当者、連絡先

事業応募に関する担当者の連絡先等を記載してください。

③事業内容書（実施要領様式1）

○事業名

応募書と同一のものを記載してください。

○事業実施地域

市町名、番地等をできるだけ詳しく記載してください。

○実施予定期間

実施予定期間は令和4年6月～令和5年3月までの間で記載してください。

○事業目的

何を目的として事業を実施するかを文書で具体的に記載してください。

○事業内容

事業の区分別に記載してください。

できるだけ箇条書きでわかりやすく記載してください。

（事業の区分）

- ①緑化事業 ②保全地域等の保全事業 ③希少野生動植物の保護増殖事業
- ④生物の生息・生育空間の保全等に関する事業 ⑤普及啓発事業 ⑥組織基盤強化事業

*⑤⑥の事業についてはその他事業と組み合わせて実施できます。

○期待される効果

事業実施による効果を具体的に記載してください。

○補助対象事業費、補助金交付申請額

- ・募集要項「3. 補助の対象となる事業」及び「4. 補助の内容」を参考に補助対象事業費を算出し記載してください。
- ・補助金交付申請額は補助を要望する額のこと、補助対象事業費の1/2以内あるいは9/10以内で、千円未満は切り捨てて記載してください。
なお、補助額が下限に満たない事業は、補助の対象外になりますのでご注意ください。補助額が上限を超える場合は、上限額を記載してください。

④収支予算書

- ・応募事業のみの収支とし、支出は事業区分・費目毎に記載してください。
補助対象経費については、次のとおりです。
工事請負費、委託料、謝金、借上料、賃金、資材購入費、通信運搬費、印刷製本費、旅費交通費他
*なお、食料費、工事に関する測量設計、施工監理、用地費（借地料を含む）、維持管理費、備品費、タクシー代等は対象となりませんので注意してください。

⑤概算設計書、仕様書または概算見積書の写

- ・支出の根拠となる資料として添付してください。

⑥関係図面（位置図・配置図）及び現況写真

- ・事業内容がわかる図面及び事業地の現況写真を提出してください。
*普及啓発事業については不要です。

⑦その他

- ・参考資料として、既存のパンフレット、会報、新聞や雑誌の記事などがあれば、添付してください。

(応募様式第1号)

年 月 日

令和4年度緑といきもの賑わい事業応募書

長崎県知事 様

住 所

法人(団体)名

代表者(役職・氏名)

印

令和4年度緑といきもの賑わい事業について、関係書類を添えて応募します。

事業名：

実施要領様式1

「緑といきもの賑わい事業」事業内容書

事業名	
事業実施地域 ※普及啓発事業は省略	
実施予定期間	年 月 日 ~ 年 月 日
事業目的	
事業内容	
期待される効果	
補助対象事業費	円
補助金交付申請額	円

収 支 予 算 書

1 収 入

区 分	予算額（円）	備 考
県補助金		
自己負担金		
合 計		

2 支 出

事業の区分	費 目	予算額（円）	備 考
	合 計		

※事業の区分

- ①緑化事業 ②保全地域等の保全事業 ③希少野生動植物の保護増殖事業
④生物の生息・生育空間の保全等に関する事業 ⑤普及啓発事業 ⑥組織基盤強化事業

「緑といきもの賑わい事業」事業内容書

事業名	〇〇地区マシジミ生息空間回復事業	
事業実施地域 ※普及啓発事業は省略	〇〇市〇〇町〇〇川流域	
実施予定期間	〇年 〇月 〇日 ~ 〇年 〇月 〇日	
事業目的	〇〇川流域（農業用水路含む）に昔から生息していたマシジミの生息環境回復を図るため、三面張り水路の底質改善等を行う。併せて、地域住民と河川・水路周辺の環境整備（草刈等）を行うとともに、マシジミ等地元食材を活用した炊き出しを行うことで、地元から得られる自然の恵みを共有し、生物多様性保全の重要性を広める。	
事業内容	<p>④生物の生息・生育空間の保全等に関する事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三面張り水路の環境配慮型構造への転換工事 ・転換後の生息環境モニタリング調査（月2回 5ヶ月間） <p>⑤普及啓発事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境整備活動 2回 <p>⑥組織基盤強化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生息環境モニタリング調査に係る資材購入 ・環境整備活動のための資材購入 	
期待される効果	生息環境を回復させるとともに、回復させた資源を活用したイベントを開催することで、地域住民の生物多様性保全の意識醸成へとつなげることができる。また、当該事業で購入できた資材等を今後も利用し、イベントを継続することで、一時的な活動にとどまらず、長期に渡る活動につなげることができる。	
補助対象事業費	710,130	円
補助金交付申請額	630,000	円

収 支 予 算 書

1 収 入

区 分	予算額 (円)	備 考
県補助金	630,000 円	
自己負担金	80,130 円	
合 計	710,130 円	

2 支 出

事業の区分	費 目	予算額 (円)	備 考
④生物の生息・生育空間の保全等に関する事業	工事請負費	270,000 円	水路改良工事
	旅費交通費	6,000 円	モニタリング調査 交通費
	賃金	23,400 円	モニタリング調査 賃金
⑤普及啓発事業	印刷製本費	5,000 円	イベントチラシ
	借上料	80,000 円	トラック
	資材購入費	34,000 円	ごみ袋等消耗品 燃料
	旅費交通費	4,000 円	イベント交通費
	賃金	39,000 円	イベント賃金
	その他	19,230 円	ボランティア保険 ごみ処理費用
⑥組織基盤強化	資材購入費	229,500 円	草刈機、タモ網、長 机、テント等
	合 計	710,130 円	

その他の経費については、
対象となるか自然環境課に
ご相談ください

1点5万円を越える資材は、
備品となり対象外となります